



Vol.94

千 衛 通 信

発行所 一般社団法人 千葉県歯科衛生士会 〒261-0002 千葉県千葉市美浜区新港 32-17 千葉県口腔保健センター内
TEL & FAX 043-241-9903 http://www.chiba-dha.net mailto: chiba-dha@rapid.ocn.ne.jp
印刷所 障害福祉サービス事業所 はばたき職業センター



ご挨拶

会長 岡部 明子

師走になり、クリスマスのイルミネーションに年の瀬を感じるようになりました。

さて、少子高齢化の時代、実際に社会はどのように変化し、また、長期的な視点に立った接続可能な社会の維持が差し迫った課題であることに、現実感があるでしょうか。

ところで、「未来カルテ」をご存知ですか。これは、研究開発プロジェクト名「多世代参加型ストックマネジメント手法の普及を通じた地方自治体での持続可能性の確保」（通称：OPoSSuM）、研究代表者は倉阪秀史（千葉大学大学院人文社会科学部研究科教授）です。

「未来カルテ」は、2040年の産業構造や、保育、教育、医療、介護の状況、公共施設・道路、農地などの維持管理可能性など約10分野について、国勢調査や国立社会保障・人口問題研究所の人口予測などの各種統計データを用いて、5年ごとの推移をシミュレーションした結果が掲載されています。人口予測や産業構造、介護、医療などの傾向がこのまま継続すれば、将来どのようなことが起こるのか気づきの手段です。

10月末に、インパクトを地域レベルで実感できるよう、市町村コードを入力すれば、誰でも指定した市町村の「未来カルテ」を入手できるようにしたこと、「未来を変える地域の政策を共に作っていきましょう!」という強いメッセージを感じました。

その実践として、千葉大のプロジェクトでは、中学生・

高校生に未来カルテ情報を伝え、「未来ワークショップ」を、市原市、八千代市、館山市、松戸市で実施し、中学生のアイデアをもとにした山村の廃校舎で「流しそうめんの夏」などが行われています。

体験を通し、若い世代が地域を引き継ぎ、世代を超えた地域協同関係を作りながら、力強く成長できる着実な環境づくりが始まっています。

歯科衛生士教育においても、地域社会について学ぶ必要性を感じています。学生の中から、地域貢献や地域の課題を考えることにより、歯科衛生士は必要な人的資源であり、歯科衛生士の不足が地域住民の健康に与える影響について自覚し、歯科衛生士間の連携に取り組めるような意識を持てる教育をはじめてほしいと願っています。

今年も本会の事業に多くの関係団体や会員の皆様にご協力いただき、実施できましたことに厚く御礼申し上げます。

寒さに向かう折、体調に留意され、良い年をお迎えください。

おめでとうございます

平成29年11月12日(日)千葉県口腔保健センターにて、平成29年度千葉県口腔保健大会が開催されました。

式典では、口腔保健事業に長年従事され、県民の歯科保健向上に寄与された方々に「口腔保健事業功労者千葉県知事表彰」が授与され、本会会員の宮本文子さんが、障がい者歯科保健事業に長年従事された実績を評価され受賞しました。

長年の功労に敬意を表します。



受賞者の声

今回このような賞を頂けたのも、多くの関係者の方々のお陰です。ありがとうございます。

今後も精進して参りたいと思います。

新春セミナー&新年のつどい

日にち 平成30年1月14日(日)
会場 ホテルグリーンタワー幕張

新春セミナー

時間 10時～12時(受付9時30分～)
テーマ 「虐待と歯科のかかわり」～子どもを守るために～
講師 北聡 征男先生

新年のつどい

時間 12時半～14時半(受付12時～)
会費 6,000円

新春を祝いながら、会員同士親睦を深めませんか? 皆様のご参加、心よりお待ちしております。

会員動態

平成29年10月31日現在 479人

会費振込先 千葉銀行 稲毛支店
普通口座 No.3118047
一般社団法人 千葉県歯科衛生士会
代表 岡部 明子

会費 15,000円

●会費の自動引き落としは2月20日です。

通帳残高をお確かめ下さい。

●氏名・住所等の変更はお早めをお願いします。

●変更用紙はホームページよりダウンロード出来ます。

● 支部研修会報告

さざなみ支部 平成 29 年 10 月 22 日（日） 10 時 15 分～ 君津市立中央図書館

今回のさざなみ支部の研修会は、午前と午後の 2 部構成で開催しました。

午前の部では千葉県歯科衛生士会会長、岡部明子先生をお迎えし、【歯科衛生士が押さえておきたい保健教育のポイント】と題して講演頂きました。

乳幼児期から高齢者における体や口腔の特徴、摂食の基礎および指導について、そして口腔ケアの重要性など、分かりやすくお話し下さいました。

その後、昼食のお弁当を用いて摂食の実習もありました。

午後の部では株式会社オーラルケア メディカル事業部 大塚しおり先生を講師にお迎えし【口腔ケアを考えよう！実践くるりーなブラシ】と題して講演いただき、また相互実習を行いました。

超高齢化社会を迎えた今、歯科衛生士としてより高度な知識と技術を求められる摂食、口腔ケアについて、今すぐに目の前の患者さんに貢献できる研修会となりました。

さざなみ支部副支部長 村本 知美



岡部 明子先生 と 大塚しおり先生

しおさい支部 平成 29 年 10 月 29 日（日） 13 時 30 分～ 匝瑳市民ふれあいセンター

総合病院国保旭中央病院リハビリテーション科の言語聴覚士田村乙彦先生を講師にお迎えして「むせのある人、なかなか飲み込まない人への訓練と対応」と題してご講演いただきました。

当日は台風も近づいて足下が悪いにも関わらず、横浜や松戸等、支部以外の会員も参加いただきました。

摂食嚥下のしくみや評価の基準、方法等、スライドや動画で分かりやすく説明していただいたり、実際にフードテストや水飲みテストを相互実習することにより、摂食嚥下について、しっかり再認識できとても有意義な時間を過ごすことができました。

しおさい支部長 福嶋よし江

とうかつ支部 平成 29 年 11 月 3 日（金） 13 時 30 分～ 鎌ヶ谷市総合福祉保健センター



中山 洋平先生

日本大学松戸歯学部・歯周治療学講座専任講師の中山洋平先生を講師にお迎えし“歯周基本治療と歯周外科治療の流れと症例から・治療前後の歯肉の変化について”と題し、ご講演いただきました。

歯周組織再生療法の GTR 法や EMD、リグロス、自家骨の移植など、症例写真を用いて分かりやすく説明していただきました。

歯周外科処置のあとの、SPT、メンテナンスに歯科衛生士としてどの様に関わっていくかなど、研修のあとも質問に丁寧に答えていただきました。

とうかつ支部長 飯田 祐美

中央支部 平成 29 年 11 月 5 日（日） 13 時 30 分～ 千葉県口腔保健センター

稲毛病院整形外科健康支援科の佐藤務先生を講師にお迎えし、“歯科衛生士に知って欲しい栄養Ⅱ”と題し、ご講演頂きました。

今回は、新春セミナーの講演の続きということで、まず前回の講義の復習で、人間にとって食事とは何かということ、人間のみ身体だけでなく精神も重要（精神代謝）ということをお話していただきました。（食事は偏ったらダメで体と心のバランスが大切とのこと）

精神の成長は、加齢と比例して続いていて、精神の機能のピークは 60 歳だそうです。

また、「身体代謝」と「精神代謝」に注目し、正常な代謝の為に欠かせないビタミンやミネラルを補給し、正常な新陳代謝を促し、病気を予防することの重要性を理解することが出来ました。自分らしく その人らしく生活することが出来るように援助が必要だと思いました。

中央支部長 坂井はるみ



佐藤 務先生

北総支部研修会のお知らせ(追加)

※会場はミレニアムセンター佐倉で確定となりました。

※参加される方は、下記の物を当日必ずお持ちください。

- 1 救命講習受講証
- 2 印鑑
(過去に受講された方)

● 編集後記

インスタ映えという言葉が流行っていますが、スマホの普及により、写真を撮って載せるまでが手軽に出来ることにより、SNSへの投稿がすっかり定着しているように思えます。写真といえば、口腔内写真撮影。その内スマホで撮影するようになる日がきたりするのでしょうか？ 皆さんは口腔内写真撮影、上手に出来ますか？ 私？ ノーコメントとさせて下さい(笑)

広報担当理事 市川美和子